

茎は多く枝分かれし、地面をはう。葉や茎に白い毛を密生する。

花は葉の根もとにつき紫色をしている。

花期 3~5月

草たけ 10cm以下

生育地 日あたりのよい草地、道ばた、田のあぜ

きらんそう(しそ科)



花弁のない黄緑色の花が咲き、サカズキ形の中多くの種子をつくる。

花期 3~5月

草たけ 10~20

生育地 林の中

やまねこのめそう(ゆきのした科)

ほたるかずら(むらさき科)

草原の中に青紫色の花を咲かせるので、ほたるの光にたとえてこの名がついた。

花期 4~5月

草たけ 15~20cm

生育地 山野の草原、林のへり



みみがたてんなんしょう(さといも科)

多年草で、小葉は7~11枚あり、中肋にそって白斑があつたりする。口縁はそり返りが多く耳型となるのが特徴である。

花期 3~5月

草たけ 20~70cm

生育地 肥沃な林の中

みみがたてんなんしょうの果実



春